



2013. 8・25.

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイム8月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明

<http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

### ★三宮街創り協議会とザ・ファーストの合同納涼会が開かれました

今年も街衆の集まりであるザ・ファーストと三宮街創り協議会の合同納涼会が8月2日(金)に中国レストラン悠苑で行われました。冒頭、久利理事長が沖縄県の関係者の方々と人の繋がりが増々密になり、信頼関係が築かれている事に触れられ、その後乾杯へと移っていきました。美味しい料理を楽しみながら、今年は例年にも増して最高潮の雰囲気で大いに盛り上がりました。最後に記念写真を撮った時にも、皆さん笑顔、笑顔でこれからの街創りも「この仲間がいれば大丈夫」と予感させるものがありました。これからも皆様、よろしく願いいたします。



### ★氏神さま生田神社の大海夏祭

恒例となった夏の神戸の夜を彩る生田神社の摂社大海神社の夏祭りが8月3・4・5日の三日間に亘り、名物のど自慢大会を初め、様々な催しが行われました。3日の17時半からは大海神社の御神前で神戸港・神戸空港の海・空の安全、繁栄を祈願する宮司による祝詞やANAのキャビンアテンダントによる安全の祈願文等がそれぞれ奏上



された後、様々な厄を退ける浪速神楽が巫女により奉納されました。また我々街衆が応援する妃月洋子さんのミニライブが3日に行われ、多くの観衆を魅了致しました。他にも「ちびっ子サンバ」・「清盛隊夏の復活祭」・「エイサー流神太鼓」などなど多くの出し物が目白押しで、神社の境内でも夜空BAR・旬の野菜市など趣向を凝らした特設コーナーが展覧されました。夏の暑さに少々うんざり気味でしたが、それを吹き飛ばすにはもってこいのお祭りでした。来られた方はきつと満足していただけますので、今年も行けなかった方も来年は是非生田神社まで足を運んで下さい。



★アニョハセヨ！秋の懇親旅行はソウルです

秋の2丁目懇親旅行は、10月9日(水)～11日(金)の日程で、行き先は昨年好評だった韓国のソウルに決まりました。ソウルは、近い・おいしい・楽しいと3拍子揃っている街です。2時間弱のフライトでグルメ・エステ・かわいい雑貨、ブランド品に溢れた異国へ到着できるのですから、行かないわけにはいきませんよね。宿泊はもちろん、観光&ショッピングに超便利なロッテ・ホテルです。今年も到着初日の夜は宴会で親睦を深めましょう。二日目、三日目はオプションツアー・自由行動で街を楽しんで下さい。ソウルは初めてという方はもちろん、何回か行った事のある方も、さらなるグルメ、その他の探求をして下さいね。



夜でも活気の溢れた街ですから、新しいお店、ファッションのトレンド etc、何かご自分の仕事の参考になるかもしれませんよ。もちろん三宮の街創りに向けての親睦を図るのが旅行の大きな目的であるの言うまでもありません。多くの方の参加をお待ち申し上げます。お問い合わせは2丁目事務所まで！

2丁目事務所：078-331-3091

### ★夏の献血推進運動です

今年も夏の献血推進運動が9日(金)にうだるような暑さの中で行われました。立っているだけで汗がどんどん噴き出して来るような厳しいコンディションでしたが、ファーストを中心とした街衆が粘り強く献血への御協力を通行人の方に呼びかけていました。この時期はある意味当然ですが、献血に御協力頂ける方の人数が減ってきます。それでも成分献血や手術での血液への需要は待たないで迫ってき

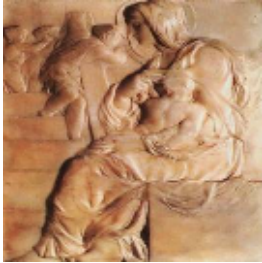


ます。もし自分の家族が危機的な状況に追い込まれたら、どれほど皆様の善意が心に響いて来るのか容易に想像ができるはずです。この献血推進運動期間に限らず、献血への皆様の御協力とご理解をお願いいたします。

三宮センタープラザ献血ルーム： サンセンタープラザ西館 3階 11:00~13:00 14:00~18:00  
定休日 年末年始 ☎078-391-7070

### ★人間「ミケランジェロ・ブオナローティ」展

システィーナ礼拝堂天井画・天地創造、壁画・最後の審判、アカデミア美術館のダヴィデ、サンピエトロ大聖堂のピエタ等々、圧倒的、空前絶後の作品群を創り出し、「神の如きミケランジェロ」と讃えられる



ミケランジェロ・ブオナローティ。この展覧会は代表作を網羅した超一流のきらびやかな展覧会とは言えないかもしれませんが、強い印象を与え続ける未完の4体の「囚われ人」のノミの跡と同じようにミケランジェロが、いかに努力の人であり、熱く、優しく家族を思い遣る人であったかを、残された数々のデッサン、手紙類から浮かび上がらせています。勿論、16才で制作された最初期の彫刻「階段の聖母」、デッサンの絶品「ク



レオパトラ」、「レダの頭部習作」等々、見所も一杯です。努力する意欲が天与の才を花開かせ、神に近づけるのだと、しみじみ思う、展覧会です。8月25日まで福井県立美術館で開催され、9月6日から国立西洋美術館へと会場が移ります。是非、チャンスのある方は会場に足をお運び下さい。

「システィーナ礼拝堂500年祭記念 ミケランジェロ展—天才の軌跡」

会場： 東京 上野国立西洋美術館 会期： 2013年9月6日（金）～11月17日（日）

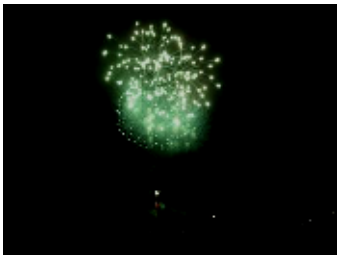
開館時間： 午前9時30分～午後5時30分

毎週金曜日：午前9時30分～午後8時（入館は閉館の30分前まで） 休館日 月曜日

（ただし、9月16日・23日、10月14日、11月4日は開館、翌火曜日休館）

### ★神戸花火大会はすごかった！

2丁目振興組合事務所からも毎年ご招待券をお配りしていますが、第43回みなと神戸の海上花火大会が8



月3日（土）に行われました。多くの方がご覧になられたことはあるかと思いますが、記者は初めての会場での観覧となり興奮気味で出かけました。サポーター席は第一突堤だったのですが、人が多く既に汗だく状態。しかし花火が始まってからは、もう夢中になってしまいました。会場に来て初めて知ったことなのですが、構成が三部作になっており、それぞれにテーマがあり、そのテーマに沿った工夫が随所に凝らされて

いて、その説明を受けた後では、会場の外から見ている華麗さとはまた違った美しさがありました。もちろんその迫力は素晴らしく、花火がこちら側に降りかかってくるのではないと思われる程で、音も直接身体に響いてきました。帰りは来場者の数が多いので大変でしたが、DJポリスのように頼りがいのある多くの警察官とボランティアの方々のおかげで無事に誘導され、会場を後にできました。今年までサポーター席として準備されていた場所が来年は変更になるようなのですが、きっと別の場所でまた用意されると思いますので、花火大会を身近に感じながらも未だ会場での観覧が未体験の方も是非時間を作って来年はトライして下さい。きっと後悔はしませんよ！



### ★編集後記

先月号で取り上げましたTBS系での実話を基にしたドラマ「生きる—戦場に残した伝言」が7日に放映されました。太平洋戦争末期の神戸出身の故島田勲（アキラ）沖縄県知事の凄絶な奮闘ぶりを描いたドラマでしたが、映像でその命を賭して沖縄県民を守ろうとした姿を目の当たりにして、胸に迫るものがありました。「夢・未来号」で毎年施設の児童さんを島田勲氏の眠る沖縄摩文仁の丘に御案内していますが、戦争の悲惨さや、その中で島田氏の遺した大事なものが少なからず彼らの胸の奥底に残っているはずで、今後も戦後を生きている私達の大事な役目として次代に伝えていきたいと改めて思いました。

